

## ○水洗便所改造資金貸付制度について

- ・ くみ取りや浄化槽の便所を、初めて下水道に接続する場合に対象となります。
- ・ 金沢市企業局から申込者への直接貸付です。
- ・ 貸付金は申込者の口座へ振り込みます。

## ○貸付金額について

- ・ 工事費の範囲内で申込みができます。
- ・ 1件の申込みにつき最高70万円まで貸付します。
- ・ 設計内容を審査した結果、対象工事費が希望金額に満たないときは、審査金額を貸付します。

## ○返済方法・利子について

- ・ 貸付月の翌月から48回（4年間）元金均等月賦償還で、口座振替納入となっています。
- ・ 無利子（ただし、償還期限を経過しますと、年3%の延滞利息が加算されます。）

## ○貸付対象者について

- ・ 建物所有者またはその所有者の同意を得た使用者が貸付対象者です。  
（親が所有者で子が申し込む場合でも同意が必要です。）

## ○貸付条件について

- ・ 市税（市民税や固定資産税等）や下水道受益者負担金を滞納している者には、貸付できません。滞納分を納入してから申し込んでください。
- ・ 前年度の課税標準額の確認のため、前年度の所得課税証明書の提出をお願いします。
- ・ 貸付金の償還について確実な連帯保証人が一人必要です。保証人は原則として市内居住が条件ですが、石川県内に居住で所得証明書等や申立書の提出がある場合は認めるものとします。



また、市外の方の場合には、裏面記載の各証明書を窓口で交付してもらうようお願いします。

- ・ 同一世帯の者を保証人にはできません。ただし、世帯分離している場合は認めるものとします。その場合、世帯が別であることの確認のため、申込者と保証人それぞれの住民票（「続柄」欄が記載されたもの）の提出が必要になります。

## ○所得制限について

- ・ 申込者・・・前年度の住民税の課税標準額が700万円以内（非課税者は除く。）の方  
ただし、非課税者でも資力を確認できる場合は貸付を受けることができます。
- ・ 保証人・・・前年度の住民税の課税標準額が30万円以上であって、資力を確認できた方
- ・ 世帯の所得ではなく申込者個人の所得によって審査します。
- ・ 年金受給者は年金通知の写し等を提出していただくことがあります。
- ・ 課税標準額が30万円に満たない場合や所得の申告がない場合は保証人となることができません。ただし、安定した公的年金を受給している場合は保証人として認められる場合がありますので、一度企業局にご相談ください。（認められない場合もあります。）
- ・ 資力の判断について 例 固定資産の保有状況、貸付金額以上の預貯金を有している等

## ○手続きについて

- ・ 工事着手後に申し込むことはできません。
- ・ 申込者・保証人の条件審査の結果、貸付できない場合は申込者及び工事業者へ連絡します。
- ・ 貸付金額決定時と貸付期日決定時は申込者へ通知を発送します。

## ○申込書の記入について

- ・ 印鑑は、全て実印を押し、申込者と保証人の印鑑証明書を1部ずつご提出ください。  
ただし、印鑑証明書は、貸付申請書の申込日よりさかのぼって3ヶ月以内のものに限ります。
- ・ 各書類には捨印をしてください。
- ・ 日付欄と金額欄は記入しないでください。（保留や変更になる場合があるため）
- ・ 請求書には申込者名義の貸付金振込希望口座を記入してください。他名義の口座を記入した場合、貸付金の振込みをすることができません。（家族名義も不可）

## ○申込書に添付する書類

- ・ 申込者と保証人の印鑑証明書
- ・ 申込者と保証人の住民税の所得課税証明書（前年度分）
- ・ 保証人は、資力を確認できる書類（固定資産税の納税通知書の写し、預金通帳の写し等）
- ・ 申込者が非課税者の場合は、資力を確認できる書類
- ・ 申込者と保証人の住民票（同一住所で世帯分離している場合のみ）
- ・ 最近3年間の貸借対照表及び損益計算書（法人の方のみ）
- ・ 通帳の写し（振込時の口座名義・支店名確認用）

## ○市町村別課税標準額記載証明書

市町村名	証明書名	市町村名	証明書名
金沢市	所得課税証明書	川北町	所得課税証明書
かほく市	課税証明書	野々市市	課税証明書、所得課税証明書
七尾市	所得課税証明書	津幡町	課税証明書
小松市	所得課税証明書	内灘町	課税証明書、所得課税証明書
輪島市	所得課税証明書	志賀町	課税証明書
珠洲市	課税証明書、所得課税証明書	宝達志水町	課税証明書、所得課税証明書
加賀市	課税証明書	中能登町	所得課税証明書
羽咋市	所得課税証明書	穴水町	所得課税証明書
白山市	課税証明書、所得課税証明書	能登町	課税証明書、所得課税証明書、所得証明書
能美市	課税証明書		

※ 整理番号

記入しないでください

# 水洗便所改造資金融資申込書

年 月 日

(宛先) 金沢市公営企業管理者

住所 **金沢市広坂1丁目1番1号**

申込者 **かなざわ たろう**

ふりがな氏名 **金沢 太郎**

生年月日 **昭和 45 年 6 月 7 日**

電話番号 自宅 **220 - 2379**

携帯 **090 - 1234 - 5678**

勤務先 **(076) 220 - 2211**

ふりがなと電話番号を必ず記載してください

水洗便所改造資金の融資を受けたいので、金沢市水洗便所改造資金融資条例第6条第1項の規定より、次のとおり申し込みます。

建物所有	<input checked="" type="radio"/> 自己 <input type="radio"/> 借家	設置場所	広坂 1番 1号 1丁目 番地
※予定工事費	記入しないでください		申込額 円
申込者の勤務先名称		申込者の平均月収	
<b>金沢市役所</b>		「自営業」「会社員」とせず勤務先名称を記載 おおよその月収 <b>300,000</b> 円	
建物所有者の同意 (借家の場合のみ)	申込者が便所の改造をすることを承諾し、住所氏名(署名又は記名押印)を記載する。 建物所有者が申込者と異なる場合は、親の所有で子が居住しているようなときでも記載が必要です		
本人が署名しない場合は押印が必要です 連帯保証人	ふりがな氏名	<b>いしかわ じろう</b> <b>石川 次郎</b> (署名又は記名押印)	住所 <b>金沢市鞍月1丁目1番地</b>
	生年月日	<b>昭和 43 年 2 月 1 日</b>	電話番号 <b>(076)225 - 1492</b>
	申込者との続柄	<b>兄</b>	勤務先名称 <b>(株)石川</b> 電話番号 <b>(076)225 - 1493</b>
指定工事業者	所在地	<b>金沢市広岡3丁目3番30号</b>	
	名称	<b>(株)金沢市企業</b>	

注 ※印欄は、記入しないこと。

保証人の方が市内在住の場合は記入不要です。

※保証人の方が市外在住の場合は、居住地役場から前年度の課税標準額の記載された所得証明書を取得して添付してください。

(宛先) 金沢市公営企業管理者

申 立 書

住所 **金沢市広坂1丁目1番1号**

氏名 **金沢 太郎**

(署名又は記名押印)

本人の署名でない場合は押印が必要です。

この度、水洗便所改造資金融資を申し込むにあたり、連帯保証人として金沢市内に親戚知人等で依頼できる人がいないため、

石川県 **〇〇市〇〇町××番地** に居住の **石川 一郎** を連帯保証人として申請したく、お願い申し上げます。

申込者・連帯保証人がそれぞれ署名する場合は押印不要です。

記名・代筆の場合は氏名の後に押印し、用紙の上部に同じ印で捨印を  
押してください。

## 同 意 書

— 年 — 月 — 日 —

(宛先) 金沢市公営企業管理者

記入しないでください

金沢市水洗便所改造資金融資条例による融資を受けるための  
必要な税関係書類の調査をすることに同意します。

(申 込 者)

住 所 **金沢市広坂1丁目1番1号**

氏 名 **金沢 太郎**

(署名又は記名押印)

本人の署名でない場合は押  
印が必要です。

(連帯保証人)

住 所 **金沢市鞍月1丁目1番地**

氏 名 **石川 次郎**

(署名又は記名押印)

本人の署名でない場合は押  
印が必要です。



捨印

※借受人及び連帯保証人の印鑑登録証明を添付してください。

収入印紙

割印



### 水洗便所改造資金借用証書

	十	万	千	百	十	円
金額			0	0	0	0

収入印紙は  
 10万を超え50万以下：400円  
 50万を超え70万以下：1,000円  
 (10万以下：200円)

水洗便所改造資金として借用しました。

変更の場合があるので記入しないでください

金沢市水洗便所改造資金融資条例及び金沢市水洗便所改造資金借付契約書を守り、償還を誠実にを行います。

記入しないでください

年 月 日

(宛先) 金沢市公営企業管理者

実印を押印してください

借受人 住所 **金沢市広坂1丁目1番1号**  
 氏名 **金沢 太郎**



連帯保証人 住所 **金沢市鞍月1丁目1番地**  
 氏名 **石川 次郎**



注 借受人及び連帯保証人の印鑑登録証明書を添付すること

# 水洗便所改造工事完了届

記入しないでください

—年—月—日

(宛先) 金沢市公営企業管理者

届出者 住所 **金沢市広坂1丁目1番1号**

氏名 **金沢 太郎**

工事を完了したので、金沢市水洗便所改造資金融資条例第7条の規定により、次のとおり届け出ます。

工事場所

**金沢市広坂1丁目56番地(1番1号)**

工事完了年月日

記入しないでください

—年—月—日

指定

住所又は所在地

**金沢市広岡3丁目3番30号**

工事業者

氏名又は称

**(株) 金沢市企業**

※ 検査年月日

年 月 日

※ 検査員

記入不要です

※ 備考

注 ※印欄は、記入しないこと。

# 請 求 書

記入しないで ください	金 額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

上記の金額を請求します。

貸付金の振込みを希望する口座を  
記入  
ゆうちょ、信用金庫、農協も可。

普通または当座のみ  
可

口座番号のみ右詰めで記入

上記の金額を次の口座に振込願います。

●●	銀行	××	支店	普通	預金	口 座 番 号					
						9	9	9	9	9	9
口座名義 (カナ)		<b>必ず申込者と同一名義(カタカナで記入)</b>									

記入しないでください 令和\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

(宛先)  
金沢市公営企業管理者

住所 **金沢市広坂1丁目1番1号**

氏名 **金 沢 太 郎**

金 額

押印が必要です。  
(他の申請書類に記名押印している場合は、  
必ず同じ印鑑を押してください)

内						額(円)
番号	品 名	規 格				
1	水洗便所改造資金		1	式		
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
消 費 税 額						
合 計						
担当課(所)名 お客さまサービス課				発議番号		

※通帳の写し(振込口座の支店名・名義が記載されているページ)を添付してください。